

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年11月18日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小 林 裕 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年12月 3日 午前 9時00分から 令和 7年12月10日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年12月16日 午前10時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 1月 7日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部民事第4部
特別売却 実施期間	令和 7年12月17日 午前10時00分から 令和 7年12月19日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行または損害保険会社の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年11月18日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	3, 900, 000 3, 120, 000	一括	780, 000	34, 431	8, 678
1	1, 080, 000				
2	2, 820, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 西多摩郡日の出町大字大久野字落合 |
| | 地 番 | 203番10 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 139.49平方メートル |
| 2 | 所 在 | 西多摩郡日の出町大字大久野字落合203番地10 |
| | 家屋 番号 | 203番10 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 41.40平方メートル
2階 40.57平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年10月 8日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小 林 裕 子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムの「お知らせ」メニュー内の各裁判所にある「競売ファイル・競売手続説明書」にも登載されています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 西多摩郡日の出町大字大久野字落合 |
| | 地 番 | 203番10 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 139.49平方メートル |
| 2 | 所 在 | 西多摩郡日の出町大字大久野字落合203番地10 |
| | 家屋 番号 | 203番10 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 41.40平方メートル
2階 40.57平方メートル |



令和7年（ケ）第162号
令和7年8月8日受理
令和7年9月30日提出
（評価人：内田憲一）

現況調査報告書

東京地方裁判所立川支部
執行官 佐治 憲彦

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 西多摩郡日の出町大字大久野字落合 |
| | 地 番 | 203番10 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 139.49平方メートル |
| 2 | 所 在 | 西多摩郡日の出町大字大久野字落合203番地10 |
| | 家屋 番号 | 203番10 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 41.40平方メートル
2階 40.57平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	東京都西多摩郡日の出町大字大久野203番地10（住居表示未実施）		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	本件土地の東側部分に存する簡易物置は、定着性が認められないので目的外動産と認定した		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある — ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある ☐ 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 ☐ 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	1 私は、本物件の所有者です。 2 本件建物は、私が住居として使用しています。それ以外に使用する者はいません。 (令和7年8月29日面接聴取)

執行官の意見

- 1 本物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 本件建物の占有状況については、表札、公共料金関係書類の存在、関係人の陳述及び現場の使用状況から2枚目のとおり認めた。

以上

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年8月19日 11:13-11:21	物件所在地	☒ 物件確認 ☒ 物件調査 ☒ 占有調査 ☒ 外観写真撮影 ☐ 立入調査 ☐ 図面作成 ☐ 写真撮影 ☒ 居住者に対し、臨場日時通知書差置
令和7年8月19日 11:55-12:10	東京法務局西多摩支局	☒ 不動産全部事項証明書取得
令和7年8月29日 12:03-12:20	物件所在地	☒ 立入調査 ☒ 物件調査 ☒ 占有調査 ☒ 写真撮影 ☒ 図面作成 ☒ 評価人同行 ☒ 所有者に面接
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

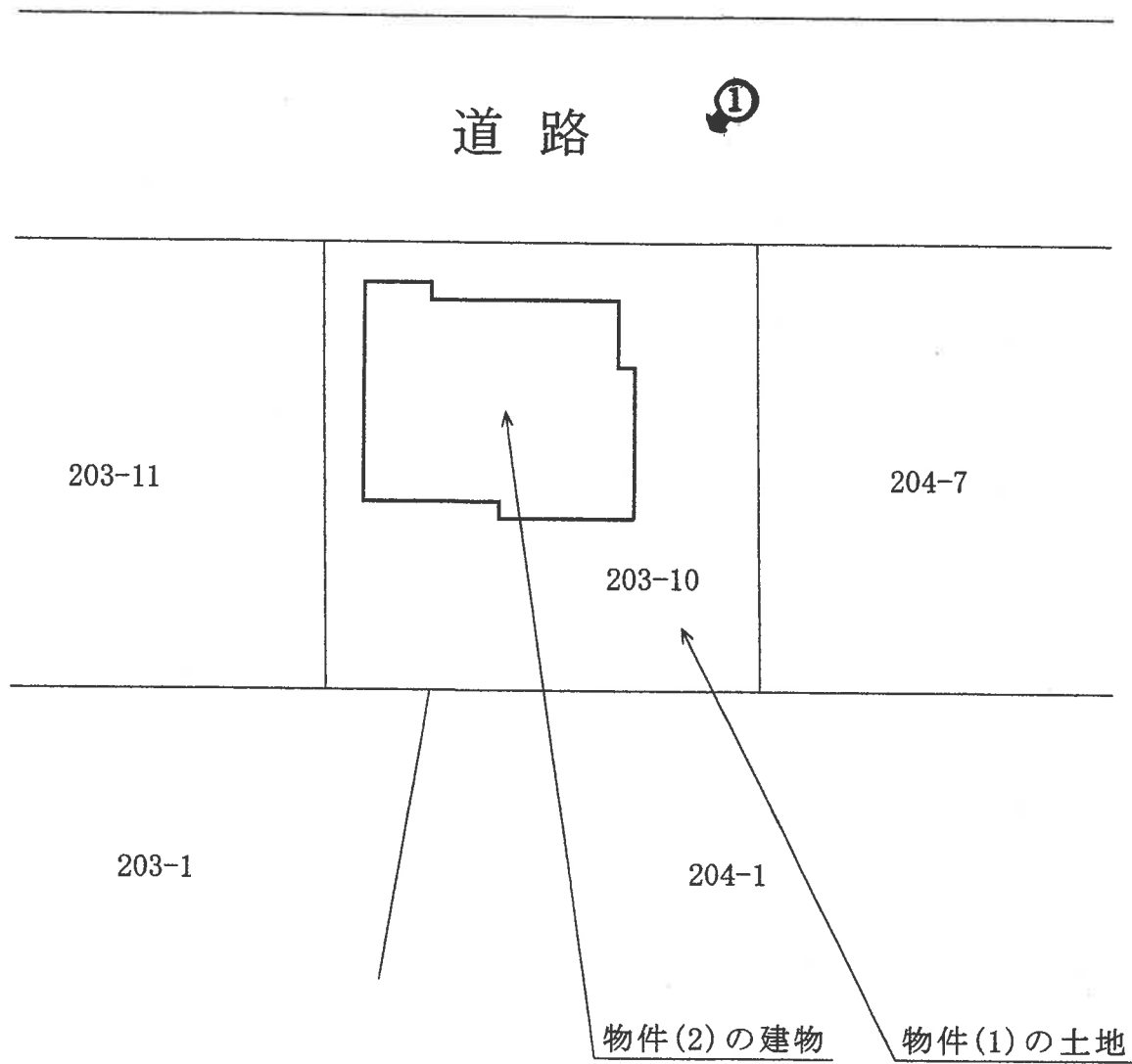
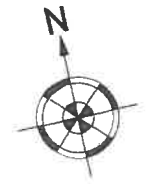
☒ 令和7年8月29日
目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☒ 写真3枚添付

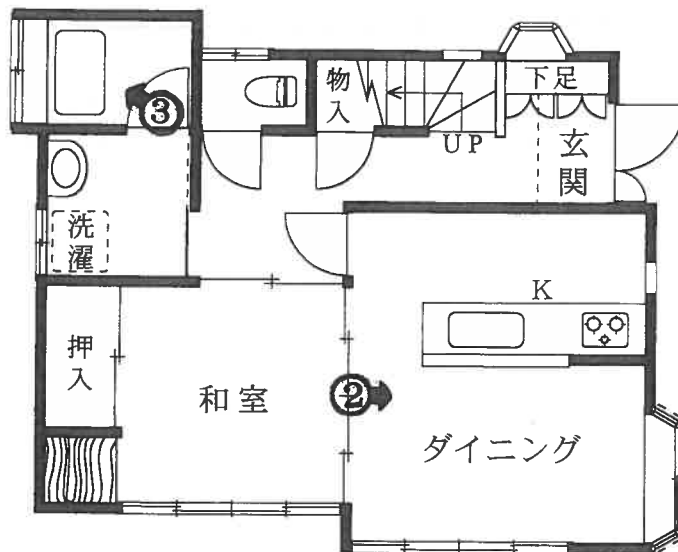
(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり



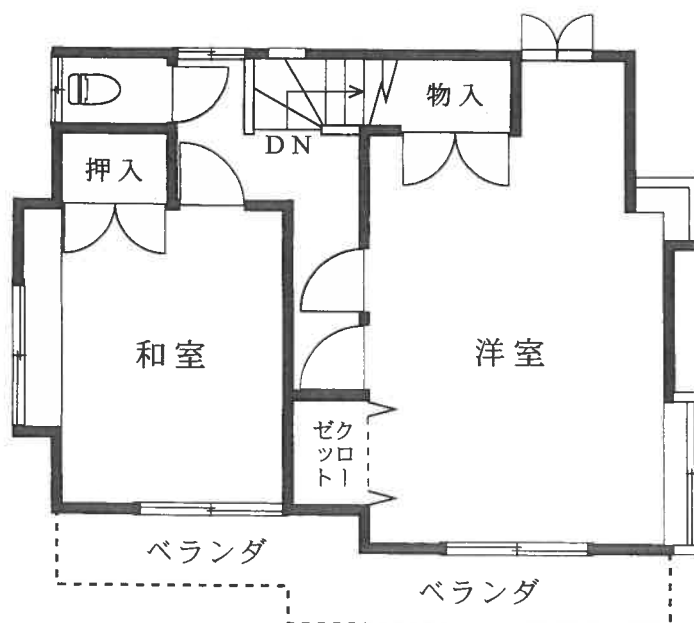
◀○: 写真撮影位置と方向



1 階



2 階



◀○: 写真撮影位置と方向

1



2



3



令和7年（ケ）第162号
令和7年8月29日現地調査
令和7年9月25日評価

東京地方裁判所立川支部
民事第4部不動産執行係 御中

評 価 書

評価人 内 田 憲 一

第 1 評価額

一 括 価 格	
金 3,900,000円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1,080,000円
物件 2 (建物)	金 2,820,000円

- 1 一括価格は、物件 1 及び物件 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 61 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり		同 左
2	次頁物件目録記載のとおり		同 左
番号	特 記 事 項		
	特になし		

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 西多摩郡日の出町大字大久野字落合 |
| | 地 番 | 203番10 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 139.49平方メートル |
| 2 | 所 在 | 西多摩郡日の出町大字大久野字落合203番地10 |
| | 家屋 番号 | 203番10 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 41.40平方メートル
2階 40.57平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位 置 ・ 交 通	J R五日市線「武蔵増戸」駅の北西方約1.8km（徒歩約23分）、最寄バス停から徒歩約2分に位置する。（附属資料「位置図」参照）	
付 近 の 状 況	近隣は、戸建住宅が建ち並び、駐車場が介在する郊外の住宅地域である。コンビニエンスストア、スーパー、金融機関は徒歩圏内に存するが、小・中学校、郵便局等の便益施設まではやや距離がある。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 40% 80% 指定なし（建築基準法第22条による区域） 第1種高度地区、日影規制、東京都景観条例、航空法、 宅地造成等工事規制区域、東京都建築安全条例(6条、がけ)、 土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域
画 地 の 状 況	地 積 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢 そ の 他	139.49㎡ ほぼ正方形 間口約11.6m・奥行約12m ・ 建物が存する宅盤面は概ね平坦であるが、敷地内の南部分には高さが概ね3～5m前後の関知ブロック擁壁が含まれ、敷地内に高低差がある。全体敷地に対する擁壁の割合は開発登録簿を参考に机上概算すると概ね20%前後。但し、正確なことは専門家の測量が必要である。 ・ 建物が存する宅盤面は急傾斜の崖下に存する。 ・ 本件土地のうち75%前後が土砂災害特別警戒区域内に存し、隣接する崖地も同区域内に存する。また、残りの部分は土砂災害警戒区域に存する。但し、同区域の割合については、地図上の机上概算であるため、正確なことは専門家による測量を行わなければ分からない。 ・ 南側で傾斜の急な崖地に隣接するため、眺望・通風・乾湿等の状態が劣る。現地調査日の8月29日の昼頃の時間帯でも建物の1階は日陰になっていた。 ・ 北東隅（敷地内）にカーブミラーが存する。
接面道路の状況等	略北側が幅員約6m舗装市道（建築基準法第42条1項1号）にほぼ等高に接面する中間画地。	
土 地 の 利 用 状 況 等	・ 物件1土地は、物件2建物の敷地として利用されている。 ・ 建物の配置は、附属資料建物図面・各階平面図写のとおり。	

供給処理施設 (基本的には敷地内への引き込みの有無を基準としている)	上水道 都市ガス 下水道	有り 無し ※プロパンガスを使用 有り
土地の履歴等	昭和53年・昭和62年の住宅地図によれば、本件土地付近は山林と住宅が存する地域であったと推察され、本件土地は山林及び農地であったと推察される。その後、平成3年に開発行為による宅地造成工事、擁壁の築造等が行われ、平成4年に本件建物が建築され、現在に至る。	
特記事項	① 土砂災害特別警戒区域等の指定、留意事項について a. 本件土地の南部分（全体面積の概ね75%前後）は、急傾斜地の崩壊の危険があるとされる土砂災害特別警戒区域（通称レッドゾーン）の指定があり、残りの部分には土砂災害警戒区域（通称イエローゾーン）の指定がある。 b. 建物を建替える際には、土砂災害特別警戒区域の指定による下記の法的規制があることに留意を要する。本件土地上の建物の建替えにあたって影響があると考えられる主な制限等は次のとおりである。なお、詳細は東京都多摩建築指導事務所等の関係機関に相談を要する。 ・ 建築物の構造の規制 居室を有する建物を建築する場合、急傾斜地の崩壊等に伴う土石等の移動・堆積の力に対して建築物の構造が安全なものとなるように建築基準法に規定する構造方法に適合する必要がある。 ・ 建築物の移転等の勧告及び支援措置 ・ 宅地建物取引における措置 災害リスクに関する情報を適切に伝える告知義務等 c. 建物の建築の際には、上記の構造の規制のほか、東京都建築安全条例第6条（がけ）の制限があるため、建築費が割高になる可能性があることに留意を要する。 ② 法務局で調査したが、本件土地を測量した地積測量図は見当たらなかったため、本件では登記地積を採用した。なお、現在の物件1土地は、平成3年9月に204番6を合筆した土地であり、合筆前のそれぞれの地積測量図の実測面積の合計は登記面積と一致している。 ③ 開発行為による造成工事に関する検査済証発行記録がある。（開発登録簿調書による） ④ 敷地内に擁壁を含み、崖地に隣接するが、所有者の陳述によれば、本件土地は過去に災害等は無かったとのこと。 ⑤ 開発行為に伴う擁壁の築造から長期間経過しており、急傾斜地の崖下に存することから、擁壁の劣化等や安全性については、専門家による調査を実施しなければ詳細は分からないことに留意を要する。	

2 建物の概況及び利用状況

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 (登 記 記 載) 経 過 年 数 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	平成4年11月8日新築 約33年 経済的残存耐用年数を既に経過していると判定。
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造2階建 瓦葺 サイディング等 クロス貼、塗壁等 クロス貼、ボード張等 フローリング、畳、塩ビシート等 台所、洗面所、浴室、トイレ等 ベランダ
床面積(現況)	1 階 41.40 m ² 2 階 40.57 m ² 延 81.97 m ²	
現 況 用 途 等	現況用途 間 取 り	居宅 3DK (洋室：1、和室：2、食事室・台所、洗面室・浴室、トイレ等)
品 等	中位	
保守管理の状況	劣る ※ 特記事項に留意を要する。	
建物の利用状況	・ 建物所有者が、本建物を居宅として使用し、占有している。 ・ 占有減価等の要因はない。	
特 記 事 項	① 建物の建築確認済証の発行記録はあるが、検査済証の発行記録はない。その理由は不明であり、建築基準法に適合していない可能性があることに留意を要する。 ② 建物全体の老朽化のほか、内装等の汚れ・変色・損傷等が多数認められた。1階の壁についてはカビによると思われる汚れが多数認められ、特に洗面室・浴室・トイレの壁は広範囲で黒く変色していた。また、台所付近の壁の汚れも目立つ状態であった。その他、2階の壁の一部には直径30cm前後の大きな穴が空いており、一部の和室のドアの汚れと損傷が認められ、障子の一部に小さな穴が空いていた。	

特 記 事 項	③ 所有者の陳述によれば、玄関と階段の一部にシロアリが発生しているとのこと。なお、現時点におけるシロアリ被害の状況や建物の床下等の状態については、専門業者による調査を行わなければ詳細は分からないが、過去のシロアリ発生履歴、建物が古いこと等を考慮すると床下等の老朽化が進んでいる可能性が高いことに留意を要する。 ④ 1階和室の天井の一部にシミが認めれたが、原因については専門業者による調査を実施しなければ分からない。 ⑤ 天井の一部にクラックが認められた。 ⑥ 建物の東側にカーポートが存する。なお、屋根の一部が破損している。 ⑦ 敷地内にスチール製の動産物置が存する。
---------	---

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	更地価格		地 積 ウ	建付減価 エ	建付地価格 オ
	標準画地価格 ア	個別格差 イ			
1	67,600円/㎡	× 0.56	× 139.49㎡	× 0.85	= 4,490,000円

※総額(円)については、1万円未満四捨五入とした。（以下同じ）

ア 標準画地価格：下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお、標準画地は、近隣において、土地の概況（間口、奥行、規模等）及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

【 地価公示（日の出－1）】

$$\begin{array}{ccccccc}
 \text{(公示価格)} & & \text{(時点修正)} & \text{(標準化補正)} & \text{(地域格差)} & & \text{(規準価格)} \\
 67,600\text{円/㎡} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{102} & \times & \frac{100}{98} = 67,600\text{円/㎡} \\
 & & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時 点 修 正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：方位 +2% ※地価公示の標準化補正を考慮（北方位を標準）

地 域 格 差：公示地の所在地域と対象不動産の所在地域を比較して、交通接近条件・街路条件・環境条件・行政的条件等を総合的に考量して判定した。

イ 個 別 格 差：下記の個別的要因を考慮して個別格差率を査定した。

- ・地勢等（擁壁を含む、敷地内の高低差等）－10%
- ・崖下に存する（隣地との高低差、日照等が劣る、市場性）－10%
- ・土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域に存する－30%
- ・敷地内にカーブミラーが存する－1%

相乗積 $(0.90 \times 0.90 \times 0.70 \times 0.99 \div 0.56)$

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：敷地と建物の関連性を考慮した結果、－15%と判定した。

② 物件 2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。なお、本件建物については既に経済的残存耐用年数を経過していることを考慮のうえ現価率を査定した。

物件 番号	再調達原価 ア	現況延床面積 イ	現価率 ウ	建物価格 エ
2	160,000円/m ²	× 81.97m ²	× 0.03	= 390,000円

ア 再 調 達 原 価 ： 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積 ： 登記数量による。

ウ 現 価 率 ： 建築後約33年を経過した建物であり、建物の現況、建物の保守管理等の状況（建物内部の老朽化、汚れ・損傷等が多数認められ、シロアリ被害がある）等の物理的要因による減価、間取りの旧式化、設備等の旧式化・陳腐化等による機能的要因による減価、築年の古い中古建物の市場性等の経済的要因による減価等を考慮した結果、取引市場においては既に経済的残存耐用年数を経過しているものと判定されるので、建物の現価率を上記のとおり判定した。

- ・ 経済的残存耐用年数は、物理的・機能的・経済的観点から建物の現況及び地域的特性の推移・動向等を考慮して査定したもので、税務上の耐用年数とは一致するものではない。

残価率	3%
経過年数	約33年
経済的残存耐用年数	——
観察減価率	——

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 ウ
1	4,490,000円	× 0.7	法定地上権	= 3,140,000円

ア 建付地価格：前記1.①.オ

イ 売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質等、地上権としての特性等を勘案して判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額
1	4,490,000円	－ 3,140,000円		×1.0	×0.8	= 1,080,000円
2	390,000円	＋ 3,140,000円		×1.0	×1.0	×0.8
一括価格（合計）						3,900,000円

ア 基礎となる価格：前記1

イ 土地利用権等価格：前記2.①.ウ

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：必要なし。

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

第6 参考価格資料

[指標とした公示価格等]

【 地価公示地（ 日の出－1 ） 】

価 格 時 点	令和7年1月1日
所 在 ・ 地 番	西多摩郡日の出町大字大久野字落合110番14
1 m ² 当たりの 価 格	67,600円/m ²
地 積	135 m ²
供 給 処 理 施 設	水道、下水
前 面 道 路 の 状 況	東4.5 m町道
交通施設との接近状況	「武蔵増戸」駅 1.8 km
法 令 上 の 制 限	1 低専 (40, 80)
周辺土地の利用の現況	小規模の一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 法14条地図写
- 3 地積測量図写 ※但し、合筆前の203番10と204番6の地積測量図
- 4 建物図面・各階平面図写

以 上

位置図

N

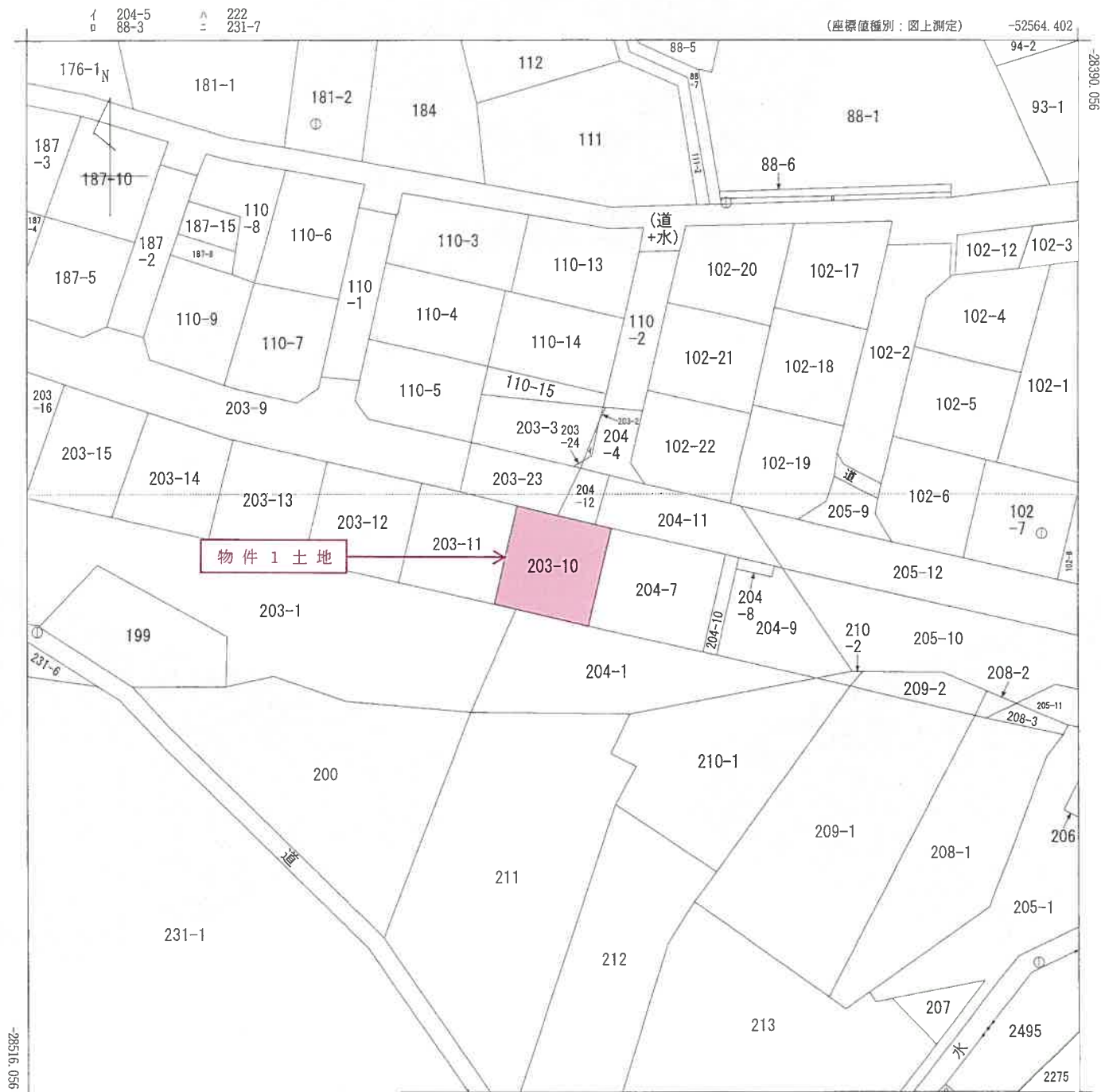
公示地-1

対象不動産

縮尺 1/20,000

株式会社 昭文社 発行

都市地図より複製



(座標値種別：図上測定)
(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出
大字大久野
A 大字平井

請求部	所在	西多摩郡日の出町大字大久野字落合				地番	203番10			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	昭和62年3月				備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。
(東京法務局西多摩支局管轄)
令和7年8月26日
東京法務局立川出張所
登記官

請求番号：23-1
(1/1)

A3をA4に縮小

登記年月日：平成33年5月24日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(東京法務局西多摩支局管轄)
令和7年9月25日 東京法務局立川出張所

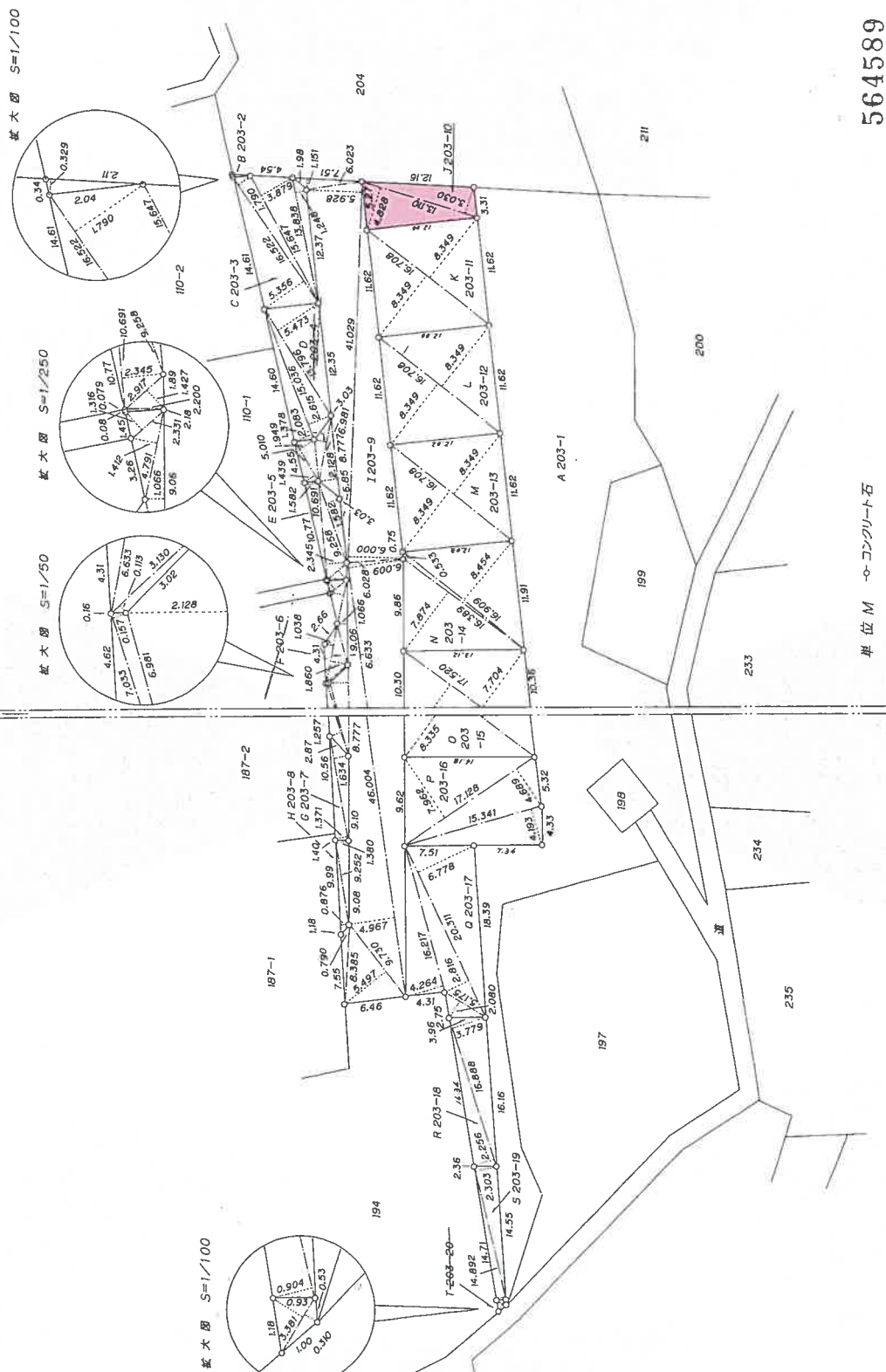
登記官

A3をA4に縮小

請求番号：5-1
(1/4)

203-1 110-9 110-7
110-5 187-4
203-2 203-88
地番

土地の所在 西多摩郡日の出町大字大久野字落合



単位 M → コンクリート石

564589

作製者 土地家屋調査士

平成33年5月2日(作製)

申請人

縮尺 1/500

(東京土地家屋調査士会用品)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(東京法務局西多摩支局管轄)

令和7年9月25日 東京法務局立川出張所

登記官

A3をA4に縮小

請求番号：5-1

(3/4)

203

203-1 110-9 110-7 110-5 187-4 1
地 番 203-2 203-20
土地の所在 西多摩郡日の出町大字久野字落合

地積測量図

S 203-19 14.892 X 0.904 = 13.462368
14.892 X 2.303 = 34.2896276
合 計 = 47.758644
X 1/2 = 23.879322
T-203-20 3.381 X 0.784 = 2.650704
3.381 X 0.310 = 1.048110
合 計 = 3.698814
X 1/2 = 1.849407
面積 23.87 m²
面積 1.84 m²
194-3に合算

残地面積計算表 A 203 - 1 2988 m²

2988 - 1923.366489 = 1064.633511 面積 1064.63 m²

1922.572489

1065

1065.727511

平成3年5月24日

564591

作製者

土地家屋調査士

申請人

縮尺 1/

3年5月2日(作製)

(東京土地家屋調査士会用品紙)

登記年月日：平成4年11月10日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局西多摩支局管轄)

令和7年8月26日

東京法務局立川出張所

登記官

A3をA4に縮小

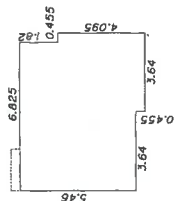
請求番号：23-2

建物平面図

家屋番号 203番10

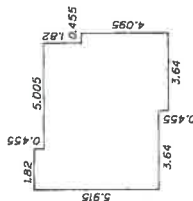
建物の所在 西多摩郡日の出町大字久野字落合203番地10

各階平面図



2階床面積計算表

$5.46 \times 6.825 = 37.264500$
 $4.095 \times 0.455 = 1.863225$
 $0.455 \times 3.185 = 1.449175$
合計 = 40.576900
面積 = 40.57 m^2



1階床面積計算表

$0.455 \times 1.82 = 0.828100$
 $5.46 \times 6.825 = 37.264500$
 $4.095 \times 0.455 = 1.863225$
 $0.455 \times 3.185 = 1.449175$
合計 = 41.405000
面積 = 41.40 m^2

物件 2 建物



物件 1 土地

平成4年11月10日

728956

単位 M

単位 M

申請人

1/250

縮尺

1/500

作製者

土地調査士
家屋

作製者

土地調査士
家屋

作製者

土地調査士
家屋

(東京土地家屋調査士会用品紙)